

(お知らせ)

令和元年9月19日

防衛省

統合気象システムの器材換装に伴う撤去作業に関する
調査について

今般、陸・海・空自衛隊等が運用する統合気象システムの借上器材の換装作業について、事業者による旧器材の撤去作業を平成30年度末までに行う契約をしていたところ、一部の撤去作業が年度末までに完了していないにもかかわらず、不適切な手続により本年4月に撤去に係る代金の支払いが行われ、実際の撤去作業は年度を越えて行われ、完了した事例が確認されました。

防衛省においては、過去にも類似の事例が起きており、再びこうした事例が確認されたことを深刻に受け止めております。

現在、防衛装備庁を中心として、本件についての事実関係の調査を実施しており、調査結果を取りまとめ次第、再発防止策等を含めて、あらためて公表いたします。